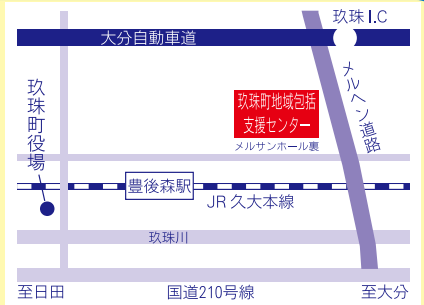


平成28年 5月
発行 第12号

ほうかつセンター便り

〒879-4405 玖珠町地域包括支援センター
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 TEL(0973)72-7154
(老人福祉センター内)



平成28年度センタースタッフ紹介



瀧石 里恵 岩尾 美和 穴井 寿彦 時松 寿幸
古後 早苗 轟 和子 溝口 直子 秋好美由紀



今年度4月1日より、異動と新規事業受託に伴い、スタッフ体制が一部変更いたしております。

今回の変更に伴い、包括センターが皆様にとって、今まで以上に親しみやすく、身近な存在になるようにスタッフ一丸となり努めてまいりますので、よろしく願いいたします。

新しいスタッフのご紹介

4月より『社会福祉士』として勤務することになりました。昨年度末までの15年間、地域福祉推進部で勤務しており、多くの皆様にお世話になりました。今年度より新たな部署で心機一転、頑張っております。

しかし部署が変わっても、これまで同様に皆さんの安全・安心の暮らしのお手伝いをしていくところは変わりません。

これからも玖珠町の地域福祉の向上に尽力いたしますので、何卒ご支援、ご協力の程、宜しくお願いいたします。



社会福祉士
穴井 寿彦

4月より『認知症地域支援推進員』として勤務しています。異動前はデイサービスに看護師として約8年勤務しておりました。

新しい環境で役目を果たせるよう努力してまいりますので、よろしく願いいたします。

認知症の方やその周囲の方が安心して暮らせるまちづくりには、町民の皆様一人一人のご理解とご協力が必要です。

お力添えの程、ぜひともよろしくお願いいたします。



認知症
地域支援推進員
瀧石 里恵

今後の認知症対応への取り組み

日本は、世界的に見ても異例の速さで高齢化が進んでおり、それは大分県でも例外ではなく、平成27年には35万4千人の高齢者が、10年後の平成37年には37万2千人になるという予測が出ています。それに併せ認知症高齢者も平成27年には6万人のところ、平成37年には7万3千人に増加すると言われてています。

今後このような状況を踏まえ、認知症高齢者の生活を支えていくためにも、「地域包括ケアシステム」を構築することは重要となってきます。

地域包括支援センターでは、認知症の有無や介護・支援の必要性に関わらず、地域住民の皆さんの自主性・主体性に基づき、誰もが安心して暮らしていける地域づくりに取り組んでまいります。

玖珠町地域包括支援センター

●認知症初期集中支援チーム

複数の専門職による個別の訪問支援をします
(受診勧奨や本人・家族へのサポート等)



認知症サポート医
である専門医



認知症地域支援推進員

地域の実態に応じた
認知症施策の推進



看護師



介護系職員
(介護福祉士など)

紹介

診断・指導

専門医の派遣

連携

連携

連携・連携

連携・連携

●専門医療機関



専門的な診察
定期的なアセスメント
行動・心理症状外来対応
地域連携

認知症の方や その家族



●かかりつけ医・ 歯科医



診断・指導

紹介

認知症初期集中支援チームの設置と認知症地域支援推進員の配置

専門的な知識を持つスタッフにより、早期診断・早期対応に向けて取り組んでいきます。

- ◎認知症初期集中支援チーム：家族や周囲の方の訴えなどにより、認知症やその疑いがある方、またその家族を訪問し、認知症の専門医による診断等を踏まえて、その方の症状を確認し、初期の支援を包括的・集中的に行い、自立した生活に向けての支援を行います。
- ◎認知症地域支援推進員：認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことが出来るように、地域の状況を確認し、医療機関や介護サービス事業所、その他の支援機関を繋ぐお手伝いや、認知症に関する相談・援助業務を行います。